

※参加申し込みの前に必ずご一読ください

名栗げんきプラザ主催事業における感染症対策について（お願い）

◇ 11～3月はウイルス感染症の流行期です

例年、11～3月頃、インフルエンザ、ノロウイルス、ロタウイルス等のウイルス感染症が流行します。主な症状は頭痛、発熱、嘔吐、下痢です。これらの感染症は抵抗力の弱い幼児や児童、高齢者で発症しやすく、重症の場合、死に至る事もあります。特に幼児や児童が多く利用する本所では集団感染のおそれがあります。

◇ 感染者の受け入れが集団感染につながります

これらのウイルスは非常に感染力が高く、感染者が身近にいる場合、健康な人でもかなりの確率で感染します。集団生活を行う本所では、集団感染を引き起こす可能性が高く、集団感染が発生するとしばらくの間休館しなければなりません。休館すると事業の参加者だけでなく、他の多くの利用者にご迷惑をかけることになります。

◇ 事前に体調不良の場合、参加をお控えください

ウイルスは症状が治まった後も、便や唾液に混じって1～2週間程度体外に放出され続けます。事前に頭痛、発熱、嘔吐、下痢といった症状がみられた場合、参加の自粛をお願いします。また、子ども対象キャンプで提出をお願いしている「健康チェックシート」に上記の症状がみられた場合、事業への参加をお断りする場合があります。

◇ 事業中の体調不良の場合、途中帰宅をお願いします

本所には医療従事スタッフが常駐しておらず、看護にあたるスタッフもおりません。そのため、参加者に頭痛、発熱、嘔吐、下痢といった症状がみられた場合は、事業の途中でも帰宅をお願いします。子ども対象キャンプの場合、保護者の方にお迎えをお願いしますので、事業中は常に連絡と対応ができるよう準備をお願いします。

以上についてご理解いただいたうえで、事業への参加をお申し込みください。また、参加同意書にも同様の記載がありますので、ご承諾いただいたうえで署名・捺印をお願いします。

平成 23 年 12 月 27 日

埼玉県立名栗げんきプラザ

所長 鈴木 秀

